

平成29年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市立市民公益活動支援センター「るーぷらざ」

指定管理者名：NPO法人はぴえる

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	B
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	労働諸法を遵守しているか。	A	B
	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
個人情報	利用者の安全は確保されているか。	A	A
	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
財務状況	万が一、個人情報流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
その他	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	500,000	423,740	76,260	509,710	
	自主事業収入	0	34,560	(34,560)	0	
	物品販売収入	0	0	0	0	
	手数料収入	0	0	0	0	
	指定管理料	11,521,000	11,521,000	0	11,529,480	
	その他収入	0	0	0		
	収入総額	12,021,000	11,979,300	41,700	12,039,190	
支出	人件費	7,500,000	6,972,373	527,627	7,244,584	
	事務費	1,009,000	851,310	157,690	899,776	
	管理費	532,000	346,248	185,752	346,248	
	ソフト事業経費	1,110,000	1,033,476	76,524	1,057,384	
	光熱水費	750,000	663,107	86,893	636,846	
	リース料	1,040,000	396,406	643,594	439,735	
	その他	80,000	522,140	(442,140)	587,444	
	支出総額	12,021,000	10,785,060	1,235,940	11,212,017	0
収支差額	0	1,194,240	(1,194,240)	827,173	0	

3. 総合評価

自己評価

今年度の重点目標は①防災ネットワークの形成を軸にした産官民の協働の促進 ②NPO法人支援 ③相談ガイダンスの作成と充実 ④南大阪市民活動センター交流会の開催と地域連携の強化 ⑤河内長野市文化振興財団、河内長野市社会福祉協議会との協働事業としてのボランティア入門講座の開催 ⑥寄付金文化の創造 ⑦まちづくり協議会支援 とした。河内長野市を襲った集中豪雨などで、防災ネットワークの形成を軸とした協働の促進は実現できなかったなど課題はあるが、三者協働によるボランティア入門講座の開催や学生インターンシップの受け入れと学生を巻き込んだ体験プログラムを実施するなどでの前進は見られた。また、10周年記念事業としてはLGBT支援講座や近隣市民を巻き込んだ防災体験などを実施した。総じて、相談業務などの日常業務をこなしながら協働事業の推進を図った。

市評価

今年度は、ホームページに相談予約フォームの作成等、相談業務の推進や学生インターンシップの受け入れ等の中間支援組織として充実が見られた。また、昨年に引き続き河内長野市文化振興財団や河内長野市社会福祉協議会など他団体との連携にも取り組んだ点は評価できる。一方で、就業規則や36協定等の労働三法の遵守という点では改善が必要である。加えて、事務局スタッフの退職に伴い、次年度以降の円滑な事務遂行を出来るような体制づくりの構築を進めてもらいたい。